

地域懇談会意見まとめ（倉治小学校区）

1 事前アンケートより

現状	強み
<ul style="list-style-type: none"> ● 自治会に加入していると回答した人の割合が9校区で最も低く、近所づきあいをわずらわしいと感じている人が多い ● 福祉への関心が低い人の理由として、身近にそういう人がいない、自分が何をすればいいかわからない、という回答が多い ● 情報提供・活動費の補助（交通費等）・職場からの支援があればボランティア活動が行いやすいという回答が多い ● 安心して暮らせる地域には、防災・安全・困ったときの相談場所が重要だと考えている人が多い ● 地域の人材活用や世代間交流等、多分野・多世代のつながりに関することへの満足度が低い ● ボランティアへの不参加理由のうち「人と接することが好きではない」という回答が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● アンケートでは約9割の人が居住地区を暮らしやすいと感じており、住み続ける予定という人も9割近くいる ● 地域活動に参加経験がある人の割合は高くないが、機会があれば参加したいという人は多い ● 参加や手助けができると思う活動では、地域美化活動・見守り活動・災害や防災対策の割合が高い ● 福祉に関心がある人が約7割おり、特に高齢者・認知症・子どもに関する福祉に関心が高い ● 子どもの登下校の見守り等、安心して暮らせる地域に関する項目への満足度が高い ● 左記の一方で、福祉に関心がないと答えた人の、参加できそうなことでは、「見守り活動の相互援助」が他校区と比べても高い ● 子どもに関するボランティア活動・助け合い活動の経験がある人、関心がある人が多い ● 地域の行事やまちの清掃活動といった地域での交流に関する満足度が比較的高い ● 成年後見制度や再犯防止に関する制度等の認知度が上がっており、啓発活動の効果が見られる ● 福祉に関心がない人でも、居住地域での地域美化活動や災害・防災対策には参加できると答えている人が一定数いる

2 あったら良いな・できたらいいな

「あったら良いな・できたらいいな」としていただいた意見の内容を整理しました。

地域のつながりと見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラジオ体操などで交流ができたら良いな ・ 買い物不便 ・ 老人クラブ→家族葬が多くなり亡くなった方の情報がわからない ・ 災害時のためにも地域の交流をしっかりとできれば良いな。 ・ 男性があまり出てこない→どこにいるか情報がわからない ・ 地域の施設（倉治ワークセンター）と顔がみえるつながりの強化 ・ 集会所をもっと自由にいつでも空いているようにして使いやすくしたい ・ 美観地区、地域全体の草むしりとか他の地区が対策されているか聞きたい ・ 公園が少ないので子どもの遊び場が少ない ・ 避難場所を増やせたらいい（公民館、倉小が遠い） ・ あいさつ運動の方を増やしたい。
地域のつながりと困りごとを抱える人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家の中の困りごと（ちょっとしたこと）を手伝ってもらいたい ・ 浜の池に不動産屋さんを通して入居してくる人が自治会費、掃除、ゴミ当番することを聞いてないので困惑している。 ・ ゴミ屋敷が何軒もある。火事の心配やご本人の困り感への対応をできたらよい。 ・ 地域や自治会とつながっていない人への手の差し伸べ方→挨拶するなど、関係づくりが必要（まずはそこから） ・ 普段から子どもたちは地域の方に大切にしている。R7年度からコミュニティスクールとなるので、子どもたちと地域がもっとつながれるのでは… ・ 子どもたちは学習会やお祭りなど数多くの行事で大切にされている。 ・ 地域の宝に機物神社を挙げていた。 ・ 子どもたちが地域へ恩返しできたらよいね。 ・ 「つながり」を大切にしていけることが大事。

<p>地域のつながりと安全・安心</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣の福祉事業所の施設見学ができればよい ・ 集会所を高齢者が使えるようにしてほしい ・ イベントなどがある時だけでもよいから、マイクロバス等で拾ってほしい（移動手段の確保をすると出やすい。） ・ 大人向けの公園（健康遊具、お散歩できるところ）を作してほしい。 ・ 暗い地域の街灯 ・ 学校（体育館）で研修して、避難所に必要な物を揃えておく。 ・ 地域包括は65才以上が対象。社教？市？どこが？とはないが巻きこんでいくしかない。 ・ 異臭など具体的な困りごとがないと市は動かない。認知症なら動いてくれる？ ・ フレンドマート近くの天の川沿いの公園がいいなー。 （BUT、横断している高齢者が危ない） ・ あいさつや、フリースペースなどで、個人的につながれて嬉しい。家族にまでお礼を言ってもらえた。 ・ 町内会の入会者が少なくなっている。何回も訪ねて入会のメリットを話している。 ・ 新しい若い人が入会してもらわなければ、存続していけない。→魅力ある町内会を。 ・ おり姫支え合いの更新、個人情報でもあるが知ることは大切。また、支援する人を募ったり、勉強会などをする ・ 防災訓練の避難所運営、誰が中心になって機能して行けるか？ ・ 町委員と民生委員のつながりを密に、情報の交換が必要。 ・ 支援者を支援してくれる人の顔あわせが必要。 ・ 助けてくれる人の更新、顔あわせする場、連絡網があれば。
<p>地域で育ち地域を愛する（郷土愛）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業体験、空き地などを利用して。 ・ 倉治区の歴史遺跡めぐり、スタンプラリー ・ 7月7日をゴミひろいの日と決めて、地或をきれいにする。 ・ 2中校区コミュニティスクール、4月から地或清掃活動、美化活動と一緒に参加する ・ 地域の集会所の活用 ・ 子どもがボール遊びできる広場がほしい。 ・ おりひめバスを最寄り駅（津田駅）、スーパー（万代など）の近くにルートを設定してほしい（山手地域には、コンビニがない） ・ 公園にゴミを捨てたり、犬のフンが捨てられていることが多いのでゴミ箱の設置やマナー啓発ができればいいな ・ 若い人達と一緒に何かできないか
<p>地域に住む人・働く人の強みを活かす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町入りしている人、していない人の差が激しいので倉治のホームページを作成したい（倉治を知ってもらう機会を作りたい） ・ 子ども達も一緒に参加できるイベントができればいいな ・ 地域の人と地域で働いている人の関わる仕組みがあるといい ・ リタイヤした人（時間を費やせる人）、学生も忙しい ・ 災害時緊急連絡先を知りたい ・ 町内旅行の代わりに、ぶどう狩り、みかん狩りで交流できるようにしたい ・ 幾野のお助け隊のようなお手伝いグループがないのでほしい（草抜き等）

3 これからできそうなこと

「あったら良いな・できたらいいな」の意見を踏まえ、自分たちが「これからできそうなこと」としていただいた意見の内容を整理しました。

<p>地域のつながりと見守り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラジオ体操の場を作りたい（世代の交流－夏休みなど） ・ 挨拶をする→学校でも呼びかけてもらいお互いに挨拶をできる機会を増やす ・ 見守りを強化 ・ 男性の活動場所をどのようにして作るか。 ・ 誰がどこにどんな人が住んでいるのかサロンとかで情報を集める。 ・ 若い時から人間関係を築いていくことで高齢になってもお付き合いが続けられる ・ くらじワークセンターや美来等の施設の PR 増やす企画を考える ・ 集会所は鍵がかかっている→他の集会所は開放されている→全部行事が入っている ・ 誰でも使えるシステム。 ・ あいさつ運動の参加者の募集と1～3回も実施。 ・ 見守り、男性の交流。
<p>地域のつながりと困りごとを抱える人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症カフェを開く ・ 人と話す場を作る→認知症にならない取り組みにつながる ・ 小さい集まりを作ってみんなで活動する。 （いきいきサロンや子育てサロンだけでなく） ・ 校区福祉委員を増やす。リタイヤした人や仕事を持っていても活動できる機会を増やす。 ・ 家の中の困りごと（ちょっとしたこと）を手伝える組織づくり。 ・ 自治会、民生委員など横のつながりを作る。 ・ 挨拶から人間関係づくりを大切にしていく。 ・ いきいきサロンを午後からにして、子どもたちの居場所としての役割も。高齢者と交流しては？ ・ 日頃から挨拶できる関係（今もできているが…）でいることが大事だと思う。 ・ くらじワークセンターはもっと地域と関われないか。 ・ コロナで途絶えた交流。必要なものは復活させたい ・ 高齢者が利用しやすい施設がほしい。
<p>地域のつながりと安全・安心</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会に入るメリット・デメリットが書面になっていると、アピールしやすい。 ・ 両隣を知って助けあっている関係づくりができればよい。 ・ 倉治に住む人がみんな自治会（町内会）に入るしくみにする ・ 街灯の助成や災害時の何か助成できればよい。 ・ （交野市に住んでいる人は市民なのだからそういう仕組みにすればよいのにな） ・ 公民館前、喫煙所になっていて受動喫煙になっている。 ・ 倉治区の防災のグループライン ・ 町内会のメリット、金銭面での利益などしっかり情報を伝える。
<p>地域で育ち地域を愛する（郷土愛）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域懇談会に中学校の校長先生、PTAの方に参加してもらい話を聞きたい。 ・ 小学校のグラウンドの開放（日にちを決めて） ・ 桜の花見の場所の復活、桜の名所（記念植樹）の復活 ・ 2中校区 コミュニティスクールで花を育てる →紙と SNS などで情報発しん。 ・ 植樹（さくら）・花 ・ 公園へのゴミ捨てしない注意看板を設置 ・ 小学校や中学校に校区福祉委員会を知ってもらう時間を作ってもらう ・ 倉治の歴史名所やイベントの取り組みを授業の一環として紹介し、郷土愛を育てる
<p>地域に住む人・働く人の強みを活かす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家に引きこもっている人を連れ出す機会（外出促進）を作る ・ 校区福祉委員会のボランティアに若い親の方を取り込む ・ 周知・情報発信が必要 ・ 支援学校と交流 ・ ふれあいサロン→地域の方が参加してもらう 年間スケジュールに組み込む ・ 情報を知りたい ・ 冷蔵庫に連絡先を入れる シール